


検査施行前の諸準備
<ul style="list-style-type: none"> ●検査場所は、なるべく騒音や邪魔の入らない明るい教室や研修室が望ましいです。受検者数は、50人くらいまでが望ましいが、監督者を増やすか、マイクを利用すれば、大きな教室での検査も可能です。 ●検査時間は、検査前の指示を含めて25分以内です。 ●この検査は、受検者に検査用紙を預け、自由に回答させるのではなく、検査中に質問や休憩などを一切挟まず、監督者が問題を一定の間隔で読み上げるペースに合わせて回答させる「強制速度法」で実施してください。 ●黒色のボールペンのみ、使用が可能です。鉛筆、サインペン、0.5ミリ未満のシャープペンシルなどの筆記用具は一切使用できません。 ●記入にあたっては、見本にしたがうことを徹底してください。それ以外の文字・数字は機械が読み取れません。 ●記入ミスなどの発生に備えて、若干の回答用紙の予備や筆記用具を用意してください。

強制速度法とは
<p>検査中に、休憩や中断を一切挟まず、監督者が質問を一定の間隔で読み上げるペースに合わせて、受検者が回答を行う方法です。これは、受検者の回答に、自分を良く見せようという歪曲が入るのを防ぐためです。</p> <p>検査用紙を受検者に預け、自由に回答させると、質問の意味をよく考え、自分を良く見せようという歪曲反応が入りやすくなります。したがって、この検査は必ず「強制速度法」により実施してください。</p>

伝 達 事 項 （監督者→受検者）	備 考
<p>[1] 検査への導入</p> <ul style="list-style-type: none"> ●只今から、Y G P Iを行います。Y G P Iとは、日頃の自分の性質について、どのような理解を持っているのかを見るものです。普段の、ありのままの自分に照らし合わせて、気楽な気持ちで回答してください。ただし、あまり考え過ぎると答えにくくなりますので、大体の感じで、素早く回答してください。結果に、良い、悪いはありません。 ●YGPI では、黒色のボールペンのみ、使用が可能です。鉛筆、サインペン、0.5 ミリ未満のシャープペンシルなどの筆記用具は一切使用できません。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆「みなさんへ」を一通り読み上げる。 ◆受検者をリラックスさせ、ありのままの自分を回答させるような導入を行う。そうすることにより、質問に対して自分を良く見せようというような歪曲反応を除き、より正確な判定結果が得られる。 ◆必ず黒色で 0.5mm 以上のボールペンを使用すること。 ◆万年筆・フェルトペン・0.5mm 未満のシャープペンシルは、使用禁止。 ◆筆記用具を徹底させる。
<p>[2] 必要事項の記入</p> <ul style="list-style-type: none"> ●それでは、左上に、黒色で「Y G P I－O C R用紙」と書かれた方を表にしてください。 ●始めに、必要事項を記入します。O C R用紙は、機械が読み取りますので、見本以外の数字や片仮名は使用禁止です。また、間違った記入例のように、枠からはみ出したリ、逆に小さすぎたり、薄かったりしないように注意してください。文字や丸印はしっかりとし、丁寧に記入してください。 ●それでは、必要事項の記入例である、「心理専門学校、3年10組、16番、17歳、男性、スズキタロウ」の場合を参考に、監督者の指示に従い、記入してください。学年、組、番号、年齢は、右詰めで記入してください。性別は丸印で記入してください。カタカナ記入の姓名は、左詰めで記入してください。枠が足りない場合は、書ける所まで記入してください。必要のない欄は、空欄にしておいてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆必要事項の記入から、本検査回答の最後まで、監督者の指示に合わせて記入させる。 ◆学年・組・番号などは必要に応じて記入させる。記入させる内容については便宜。 ◆記入にあたっては、見本通りに記入することを徹底させる。 ◆しっかり濃く記入しないと機械が読み取れないので、徹底させる。 ◆学年・組・番号・姓名・年齢ともアルファベットは使用不可。 ◆性別及び年齢は必ず記入させる。 ◆団体名・学校名の欄と、その横の姓名の欄は必要に応じて漢字などで記入させる。 ◆全員が記入できたことを確認してから次の項目へ進む。
<p>[3] 回答の書き方</p> <ul style="list-style-type: none"> ●次に、回答の書き方について説明しますので、下にある「回答の書き方」を見てください。これから 1 つ 1 つ、質問を読み上げますので、その質問に対して、いつもの自分に当てはまると思うものには「はい」に、当てはまらないと思うものには「いいえ」に、丸印で回答してください。 ●もし、質問の意味が分からない場合や、いつもの自分に当てはまるか、当てはまらないか、分からない場合は「クエスチョンマーク」に、丸印で回答してください。 ●次に、回答を変更したい場合の説明をします。最初は、その質問に当てはまると思いい「はい」に回答したが、やはり、当てはまらないと思った場合には、「はい」の回答をそのままにし、変更したい「いいえ」の丸印を記入例のように、黒く塗り潰してください。 ●もし、検査の途中で、回答欄を間違った場合は、その箇所をそのままにし、回答ができる番号から、引き続き回答してください。間違った箇所については、検査終了後に訂正しますので、検査が終わりましたら、監督者にその旨を申し出てください。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆回答の書き方については、黒板などに見本を板書して、説明する。 ◆できるだけ「はい」か「いいえ」で回答させる。 ◆回答を変更したい場合には、最初に記入した回答をそのままにしておいて、あとで変更したい方を黒く塗りつぶす。 ◆本検査では 1 番から 120 番まで読み続けるので、回答欄を間違った場合には、その部分をそのままにしておき、読み上げと一緒に回答できるところから再開させる。 ◆練習で全員が回答の書き方を理解できたかどうかを充分確認してから本検査へ移る。

(次のページにつづく)

伝 達 事 項 （監督者→受検者）	備 考
<p>[4] 練習</p> <ul style="list-style-type: none"> ●次に、右下にある「練習」で回答方法が理解できているかを確認します。質問を読み上げますので、読み上げるペースに合わせて、回答してください。 ●いつもの自分に当てはまる場合は「はい」に、当てはまらない場合は「いいえ」に、どちらか分からない場合は「クエスチョンマーク」に、できるだけ「はい」か「いいえ」で回答してください。 ●では、練習を始めます。 <ul style="list-style-type: none"> a.人の世話が好きである b.いつもほがらかである c.人前に出るのが恥ずかしい d.頼まれたことはすぐおこなう e.人のうわさはあまり気にしない f.ひとなかでは黙っている ●練習を終わります。回答方法は理解できましたか？ ●本検査では、一切、質問を受け付けませんので、分からないことがあれば、今、申し出てください。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆練習は必ず行う。 ◆練習では読み上げの間隔を 3 秒程度の間隔で回答の書き方に慣れさせる。 ◆ガイドに合わせて回答するというのが理解できないこともあるので、その例を板書して説明することが望ましい。 ◆全員が回答の書き方を理解できたことを確認して、本検査に入る。 <p style="text-align: center;">ガイド </p>
<p>[5] 本検査 【必ず強制速度法により実施すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●1 番から 120 番までの回答欄があります。 ●皆さんは、私が番号と一緒に質問を読み上げますので、そのペースに合わせて回答してください。回答欄は、上から下へ 1 番から 12 番、右へ行って、上から下へ 13 番から 24 番という形に並んでいます。もし途中で回答欄を間違った場合には、その箇所はそのままにしておいて、読み上げと一緒に回答できる番号から続けてください。 ●回答欄を間違えて記入した場合は、検査終了後に申し出てください。 ●では、質問を読み上げます。 <ul style="list-style-type: none"> 1 番 色々な人と知り合いになるのが楽しみである (中略) 12 番 時々何に対しても興味がなくなる 上にあがって 13 番 知らぬ人と話すときはかたくなる (中略) (以下同様に回答欄の配列に合わせ、「上にあがって」を付けて読み上げる。) <ul style="list-style-type: none"> ... 120 番 たびたび元気がなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ◆質問は必ず番号を付けて読み上げる。回答欄の配列を注意し、検査中は会場を見回り、回答欄を間違っているものがないか確認する。 ◆読み上げの間隔は、2 秒程度を目安にする。
<p>[6] 検査終了</p> <ul style="list-style-type: none"> ●これで検査を終わります。記入もれや回答欄の間違いがないかを確認してください。確認が済みましたら、OCR用紙を裏向けにして左上に、黒色で「Y G P I－O C R用紙」と書かれた方を表にしてください。 ●回答欄を間違った方は申し出てください。 ●それでは、OCR用紙を回収します。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆必要事項に記入漏れがある場合は漏れなく記入させてください。 ◆回答欄を間違えて記入している場合は別の OCR 用紙に正しく転記させる。 ◆OCR 用紙は確認後、左上に、黒色で「Y G P I－O C R用紙」と書かれた方を表にさせて速やかに回収する。

1. 回収された OCR 用紙の確認と対処方法

OCR 用紙を回収後、以下の点をご確認ください。修正の必要がある場合は、次の内容にしたがって修正してください。ボールペンの記入等で直接修正できない場合は、未記入の OCR 用紙への転記をお願いいたします。検査の性質上、弊社では、修正は一切いたしません。あらかじめご了承ください。

- (1) 姓名欄・番号欄で見本文字以外の文字や枠からはみ出しがないか。アルファベットを使用していないか。
⇒カタカナで記入する姓名欄や番号欄は、見本文字にしたがって、枠に触れないように丁寧に記入してください。
アルファベットは、数字やカタカナに置き換えてください。
- (2) 年齢や性別等の必要事項の記入にもれがないか。
⇒年齢や性別により判定基準が異なりますので、年齢と性別は必ず記入してください。
- (3) 余白などに不必要な落書がないか。
⇒不要な書き込みは消してください。
- (4) OCR 用紙が折れたり、破れたりしていないか。
⇒破損した OCR 用紙は、未記入の OCR 用紙に転記してください。

2. 未記入用紙について

未記入用紙の返品交換は、落丁乱丁を除いては一切受け付けておりません。
未記入用紙については、次回の検査でお使いください。(破損しないように保管してください。)
またテスト施行者用と記されている用紙は監督者用のもので、受検者には使用できません。

3. 判定料金について

- (1) 1 回の判定件数が 20 件以上の場合、判定料金は、判定料金の単価 × 判定件数となります。
- (2) 1 回の判定件数が 1 ~ 19 件の場合、判定料金は、一律の判定基本料金となります。

4. OCR 用紙の送付方法

- (1) 判定申込書の添付
YGPI-OCR 用紙に同封しております「判定申込書」に、必要事項をご記入の上、OCR 用紙と一緒に必ずご返却ください。
お手元に「判定申込書」が無い場合は、弊社 HP よりダウンロードが可能です。「判定申込書」が同封されていない場合、判定内容の確認などで、判定結果の返却が遅れることがあります。
- (2) クラス分け
クラス分けが必要な場合は、そのクラスごとに OCR 用紙を封筒、仕切り紙などではっきり区分けしてお送りください。また「判定申込書」裏面にクラス別の人数の明細をご記入ください。弊社では、便宜上のクラス分けはしておりません。(輪ゴム・ホッチキス・クリップなどでは、区分けしないでください。)
- (3) 白紙(未記入)やテスト施行者用の OCR 用紙混入の確認
弊社への送付の際、白紙やテスト施行者用の回答用紙は取り除いてください。
- (4) 梱包・包装
OCR 用紙が破損しますと、判定ができませんので、必ず OCR 用紙を保護する形で包装してください。
- (5) 送料
弊社に OCR 用紙をお送りいただく際の送料は、お客様にてご負担いただきますようお願い申し上げます。
判定結果返却時の送料は弊社にて負担いたしますが、1 回の判定料金が当社指定金額未満の場合は、送料をお客様にご負担いただいております。
詳しくは、「判定申込書」にてご確認ください。
- (6) 判定結果の返送 OCR 用紙をご送付いただいた 2 ~ 3 日後にはお手元に判定結果をお送りいたします。
ただし、時期により混雑することがありますので、お急ぎの場合はあらかじめ判定処理をご予約ください。

【個人情報の取り扱いについて】

弊社は個人情報を保護し、適切な利用及び管理をすることが社会的責務であると考えております。
判定申込書にご記入いただく個人情報につきましては、判定結果や請求書の送付、ご依頼内容の確認、弊社サービスのご案内以外には使用いたしません。
判定申込書への住所・氏名等のご記入は任意ですが、記入のない場合は、判定結果の返却が遅れたり、返却できない場合があります。
検査を施行される際は、OCR 用紙の中に受検者の氏名・年齢・性別等の個人情報を提供してもらうことを事前に伝え、了解を得てから実施していただきますようお願い申し上げます。ご返送いただいた OCR 用紙については、受検者の同意を得られているものとします。
OCR 用紙に記載された受検者の氏名・年齢・性別等の個人情報につきましては、判定結果の打ち出し以外には使用しません。年齢・性別が必須になりますので、記入がない場合は正確は判定結果をご提供できません。
返却を希望されない OCR 用紙につきましては、当社の施設できる場所で 3 ヶ月間保管後、外部に廃棄を委託します。
委託の際には個人情報が委託先でも適正に取り扱われるよう定めた契約書を締結し、締結後も定期的に委託先の監査を実施しております。



YGPI

YGPI-OCR用紙【返却専用】 オペレーションガイド

発行

日本心理テスト研究所株式会社

